

From AGI to IGA.

TokiGateは、AGI時代に人が土地へ接続し直すための小さな入口です。最初の実験は、伊賀から始めます。

TOKIGATE

FROM AGI
TO IGA

脳の外部化時代に
農で土地にふれる

INTEGRATED GROUND AGE

tokigate.pages.dev



SCAN TO ENTER

VISIT / STAY / FIELD / TALK

NOT BUSINESS CARD.
AN INVITATION.

TOKIGATE招待券

tokigate.pages.dev

TOKISTORAGE

INVITE 000001

情報処理が加速するとき、人はどこに立つのか。

AIは抽象的な処理を速くします。一方で、人の判断、信頼、関係性は、身体感覚と土地の上で確かめられます。

Acceleration

情報、判断、資料、会議が速くなる。

Dislocation

速さの中で、身体感覚と実体験が薄くなる。

Grounding

移動、滞在、対話、手触りから足場を戻す。

誰が、この入口をつくっているのか。

佐藤卓也 / TokiStorage代表。20年超のエンジニア・事業開発経験と、墓守・存在証明の活動を接続し、TokiGateを伊賀から実装しています。

事業と技術

デロイト、ウィルゲート取締役CTO / Willgate Vietnam CEOなどで、事業と開発組織を実装。

MVPと現場

新規事業開発、MVP構築、複数スタートアップのCTO支援を横断して担当。

存在証明

墓守活動と「忘れられない仕組み」を起点に、TokiStorage / SoulCarrierへ展開。



佐藤 卓也 / Takuya Sato

TokiStorage代表
SoulCarrier「共鳴の会」創設者

詳細プロフィール: tokistorage-lp.pages.dev/profile

なぜ伊賀か。

存在を消す技術が語り継がれた土地に、存在を残す技術をつくる。

存在を消す

忍びの土地として知られる伊賀。気配を断ち、姿を隠し、生き残るための技術。

存在を残す

TokiStorage。声や記憶、関係性を後世に届く形で刻む関連構想。

存在を接地する

TokiGate。情報だけで浮かないように、土地、身体、対話へ戻るための入口。

IGA = Integrated Ground Age

IGAは、AGIの反対語ではありません。技術の進化を受け止めながら、事業、暮らし、地域、身体感覚を土地の上で統合し直す時代という仮説です。

Integrated

技術、事業、暮らし、地域を分けずに扱う。

Ground

抽象だけで進めず、土地と実体に戻す。

Age

一過性の企画ではなく、時代認識として捉える。

再接地プロトコルとして見る。

Input

- 抽象化された事業環境
- 都市生活
- AGIによる変化
- 身体性不足

Process

- 移動する
- 滞在する
- 土地に触れる
- 対話する

Output

- 接地感
- 実体験
- 関係人口
- 次の接点

まずは、話す。必要なら、訪ねる。

1

話を聞く

何を始めているのか、どこまで実体があるのかを短く共有します。

2

伊賀を訪ねる

古民家、畑、地域の人、制作現場などを見ながら接点を探します。

3

小さく試す

事業連携、研修、滞在企画、地域実証など、無理のない単位から形にします。

扱うもの、扱わないもの。

扱うもの

滞在、見学、対話、地域接点、事業連携、
小さな実証。

扱わないもの

雇用募集、業務委託募集、無償の人手募
集、救済や覚醒をうたう思想。

運営上の前提

有償の業務や拘束を伴う企画は、招待ペー
ジとは分けて条件を明確にします。

カードを受け取った方へ。

「TokiGateの件」とだけ送ってください。まずは短く話し、必要に応じて伊賀での訪問や連携の形を一緒に整理します。

個人LINEで連絡する

Email

Web <https://tokigate.pages.dev/?i=000001>

LINE <https://line.me/ti/p/MHaLuptUa9>

Email tokistorage1000@gmail.com

